

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における令和7年度第2四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲2.9%、3四半期連続のマイナスとなった。

新潟県

前年同期比▲5.6%となった。柏崎刈羽原子力発電所向けが堅調であるものの、他に大きな案件がなく前年比マイナスとなった。主需要部門別は生コンクリート向け同▲3.4%、コンクリート製品向け同▲14.3%、土木向け同+33.6%。

富山県

前年同期比▲1.6%となった。東海北陸道トンネル、最終処分場向けなどがある。主需要部門別は生コンクリート向け同7.3%、コンクリート製品向け同▲8.8%、土木向け同▲6.8%。

石川県

前年同期比+1.3%となった。能登半島地震の復旧工事、国道159号金沢東環状道路森本トンネル工事向けなどが堅調。主需要部門別は生コンクリート向け同▲2.3%、コンクリート製品向け同▲4.6%、土木向け同+74.4%。

セメント出荷量（令和7年度第2四半期）

(単位:t、%)

	令和6年度	令和6年度		令和7年度	
		10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月
新潟県	525,101 ▲ 3.7	152,414 ▲ 0.2	96,391 ▲ 2.9	126,598 ▲ 7.3	131,945 ▲ 5.6
富山県	272,702 ▲ 0.8	81,014 7.4	53,332 ▲ 2.3	59,668 ▲ 7.7	72,561 ▲ 1.6
石川県	236,709 ▲ 5.2	70,793 11.2	46,805 ▲ 5.5	60,356 8.3	64,234 1.3
計	1,034,512 ▲ 3.3	304,221 4.2	196,528 ▲ 3.4	246,622 ▲ 4.0	268,740 ▲ 2.9

(注) 上段は実績、下段は前年同期比